



# 抗老化再生医療シンポジウム 2015

Keynote:Anti-aging regenerative medicine Symposium 2015

松山 淳

Jun Matsuyama, M.D.

松寿会 松山医院

Syojyu-Kai Matsuyama Medical Clinic

## ■シンポジウム主旨

アンチエイジング医療は広い領域に及ぶ先進的統合医療であり、「病気にならない、老けない、死なない(長寿)」医療を総合的に研究し実践する医学である。今回、そのアンチエイジングの分野でも最近関心が高くなつた、水素の利用、デトックス医学、最近のサプリメント事情についてそれぞれ専門分野の先生にご登壇いただきます。

まず、厚労省も昨年8月28日付厚労省医政局総務課発の事務連絡として医療用具やサプリメントの院内販売をすでに容認している旨の文書をだし、「療養上の目的」として医療におけるサプリメントの適正利用を促進する姿勢を新値しているところから、今回美容医療に有効なサプリメントについて専門的な立場から「アンチエイジング医療におけるサプリメントの選び方」谷野博士にご登壇頂きます。続いて、アンチエイジング医療の分野でも世界的にも日本が先進している「水素」の臨床医学的利用の基礎から今後の展望までを臨床水素治療研究会会长の辻先生に臨床医としての水素の利用価値について「老化と酸化劣化における水素治療の展望」というテーマでご講演いただきます。最後に、現代を生きる我々は通常に生活している中で体内に有害物質が蓄積してまいります。その蓄積する有害物質の影響は深刻な病的状態を作り出すのみならず、寿命や老化、そして薄毛や性機能障害、しみやしわの増加など見た目のアンチエイジングにも大きな影響を与えてきます。その点を踏まえ、新しい概念、解毒学(デトキシコロジー)について日本における第一人者でもある大森先生に「健康、美容と Detoxicology」というテーマで演説して頂きます。

memo